

日中関係学会(本部・関東支部)

## 若者シンポジウム開催(3月17日)のお知らせ

### 「日中の違いを乗り越えるには～若者が考える～」

第5回宮本賞受賞者が報告・討論

**学生さんは参加費(懇親会も)無料!**

本プロジェクトは国際交流基金からの助成を受けております。

日中関係学会(会長:宮本雄二元駐中国大使)では、3月17日(金)に神田・学士会館で、第5回宮本賞(学生懸賞論文)の授賞式ならびに受賞者による若者シンポジウム「日中の違いを乗り越えるには～若者が考える～」を開催します。

宮本賞(学生懸賞論文)は、若い世代の皆さんが日本と中国ないし東アジアに強い関心を持ち、よりよい関係の構築のために大きな力を発揮してほしいとの思いからスタートしました。ぜひとも若者シンポジウムにご参加いただき、日中およびアジアの将来を担う若者たちの意見に耳を傾け、勇気づけてやってください。

第5回宮本賞には、日中両国の大学から合計62論文の応募がありました。審査の結果、最優秀賞2本、優秀賞6本、特別賞7本を選びました。今回の受賞論文で目立ったのは、日中の違いを乗り越えるための様々な提言がなされたことです。例えば、日中関係の改善のために環境協力の面でどのようなことができるか、中国に進出している日系企業が成功するにはどうしたらよいか、生活系廃棄物を減量させるにはどんな対策が必要かなど、傾聴に値する斬新かつ具体的な提言がいくつもありました。

**「基調報告」「ディスカッション」の二部構成で**＝シンポジウムでは、「基調報告」「ディスカッション」の二部構成で進めてまいります。ディスカッションでは、「日中のメディア・世論」「日中交流で難しいところ」「日中企業のあり方の違い」の三つのテーマを中心に、展開していきます。最後にはフロアとの自由な意見交換も予定しております。

**中国の大学から3人を招待**＝最優秀賞の楊湘雲さん(北京第二外国語大学)、優秀賞の王嘉龍さん(北京第二外国語大学)、特別賞の勾宇威さん(北京師範大学)の3人を、今回のシンポジウム参加のために中国からお招きします。

**受賞論文を出版・販売**＝第5回宮本賞の受賞論文15本は、昨年が続いて今年も日本僑報社から出版いたします。シンポジウム当日には間に合わせますので、ぜひともご購入いただき、若者の皆さんの研究成果や提言をご覧くださいませようお願い申し上げます。

#### <若者シンポジウムの概要>

●日 時:3月17日(金)17:00～20:00

若者シンポジウム終了後に懇親会を行います(20:00～21:00)。

●場 所:神田・学士会館 202号室(懇親会は201号室)

千代田区神田錦町3-28 TEL:03-3292-5936

●参加費:

<若者シンポジウム参加費>

会員=500円 非会員=1000円 学生会員=無料 学生非会員=無料

<懇親会参加費>

会員=1500円 非会員=2000円 学生会員=無料 学生非会員=無料

●若者シンポジウムプログラム:

注: ①敬称略②学年は受賞時

\*総合テーマ「日中の違いを乗り越えるには」

\*段取り 総合司会: 北原基彦

<授賞式>17:00~17:30 (30分)

①宮本会長あいさつ②加藤実行委員長の経過報告③表彰状授与&写真撮影

<基調報告>17:30~18:15 (45分)

▽楊湘雲さん(北京第二外国語学院日本語言語文学研究科2015年7月卒業)

最優秀賞「21世紀中国における日本文学翻訳の特徴~文潔若『春の雪』新旧訳の比較を通して~」

▽李坤さん(南京大学外国語学部博士課程前期2年)

優秀賞「中日におけるパンダ交流の考察」

▽宮寄健太さん(早稲田大学商学部1年)

優秀賞「『草の根』の日中関係の新たな構築~農業者、農協の交流を通して~」

▽田中マリアさん(早稲田大学政治学研究所博士課程後期2016年3月満期退学)

優秀賞「日中関係における競争と協力のメカニズム: アジア開発銀行(ADB)とアジアインフラ投資銀行(AIIB)の相互作用を事例として」

<ディスカッション> 18:15~20:00 (105分)

司会: 加藤青延、藤村幸義

(パネリスト)

▽苑意さん(東京大学教養学部3年)・李文心さん(東京大学経済学部3年)

最優秀賞「日中外交関係の改善における環境協力の役割—歴史と展望—」

▽高橋豪さん(早稲田大学法学部3年)

優秀賞「日中関係のカギを握るメディア—CRI日本語部での経験を交えて—」

▽賈玉龍さん(大阪大学大学院人間科学研究科博士課程後期1年)

優秀賞「草の根からの日中平和—紫金草平和運動を中心に—」

▽王嘉龍さん(北京第二外国語学院日本語学部2016年7月卒業)

優秀賞「日系企業の中国進出についての文化経営研究—ユニクロを例にして—」

▽勾宇威さん(北京師範大学歴史学院博士課程前期1年)

特別賞「歴史認識と中日の未来—歴史に学び、歴史に束縛されないように—」

▽渡邊進太郎さん(日本大学商学部3年)他4人

特別賞「ハイアールのネット化戦略を読み解く—日立、アイリスオーヤマとの比較を中心に—」

▽小泉裕梨絵さん(日本大学商学部3年)他5人

特別賞「アリババが生む中国的ビジネスイノベーション—ビジネス・エコシステムの新展開—」

ディスカッションの主な内容:

\*思いやりのある情報提供とは?

\*日中の世論調査の違いはどこに?

\*環境協力は日中の政治を変えられるか?

- \* 日中の農業交流は可能か？
- \* 草の根からの日中交流が持つ意味と限界は？
- \* 「消費者目線」と「素早い製品づくり」が得意なのは中国企業か？
- \* 日系企業が中国で成功するには？

<懇親会> 20:00~21:00 (90分) 司会：杉本勝則

●参加申込方法:

以下の「参加申込書」に所要事項をご記入の上、以下のメールアドレスにお送りください。

会員の方 = son0630gokuu@ab.auone-net.jp

非会員の方 = takayamay5@gmail.com

**(非会員用) 参加申込**

以下の通り申し込みます (○を付けてください)。

▽若者シンポジウム ( 参加する 参加しない )

▽懇親会 ( 参加する 参加しない )

氏名：

所属：学生の方は学部、研究科、学年も明記してください。

連絡先：メールアドレス、電話等

E-mail:

TEL 等

**(会員用) 参加申込**

以下の通り申し込みます (○を付けてください)

▽若者シンポジウムに ( 参加する 参加する )

▽懇親会に ( 参加する 参加する )

氏名：